



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月13日

上場取引所 大

上場会社名 OUGホールディングス株式会社

コード番号 8041 URL <http://www.oug.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 谷川 正俊

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経営基盤グループ

(氏名) 中江 一夫

TEL 06-4804-3033

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|---------|------|-------|-------|-------|-------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年3月期第3四半期 | 247,610 | △0.2 | 1,508 | △10.3 | 1,714 | △15.9 | 1,344 | △0.8 |
| 23年3月期第3四半期 | 248,182 | 0.8 | 1,680 | 43.0 | 2,039 | 38.9 | 1,354 | 20.9 |

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 1,388百万円 (24.4%) 23年3月期第3四半期 1,116百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期第3四半期 | 24.60 | — |
| 23年3月期第3四半期 | 24.73 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 24年3月期第3四半期 | 94,371 | 15,634 | 16.6 |
| 23年3月期 | 66,628 | 14,575 | 21.9 |

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 15,627百万円 23年3月期 14,569百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期 | — | 0.00 | — | 6.00 | 6.00 |
| 24年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 24年3月期(予想) | — | — | — | 6.00 | 6.00 |

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|---------|-----|-------|------|-------|-----|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 320,000 | 0.3 | 1,400 | 17.7 | 1,700 | 8.3 | 1,400 | 27.9 | 25.62 |

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 24年3月期3Q | 55,622,921 株 | 23年3月期 | 55,622,921 株 |
| ② 期末自己株式数 | 24年3月期3Q | 974,964 株 | 23年3月期 | 965,356 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 24年3月期3Q | 54,650,893 株 | 23年3月期3Q | 54,785,185 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 8 |
| (4) セグメント情報等 | 8 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災で混乱したサプライチェーン（供給網）の復旧に伴う生産の回復や今後本格化する復興需要を背景に景気は緩やかな回復基調にあるものの、海外経済の減速や円高などの影響により輸出や生産の動きは弱まり、このところ足踏み状態が続いております。また、雇用・所得環境は依然厳しく、個人消費は総じて低迷したまま推移いたしました。

水産物流通業界におきましては、先行き不安などによる消費者心理の冷え込みや生活防衛意識の高まりから購買意欲は低迷し、低価格志向が浸透したまま販売競争が激化するなど厳しい経営環境下にありました。

このような環境にあつて、当社グループは、全体最適のグループ経営のもと、販売力・調達力の強化、顧客起点志向の追求、地域に対応したソリューションの提供、業務の効率化、諸経費の節減などに注力し積極的な事業活動を展開してまいりました。

業績の状況につきましては、当第3四半期連結累計期間の売上高は販売数量の確保に努めましたが2,476億100万円（前年同期比99.8%）となりました。損益面では、売上総利益は179億180万円（前年同期比97.7%）となり、営業利益は販売費及び一般管理費の間接経費全般について節減等効率化を進めましたが15億800万円（前年同期比89.7%）、経常利益は17億140万円（前年同期比84.1%）となりました。四半期純利益は、投資有価証券評価損700万円の特別損失の計上などもあり、13億440万円（前年同期比99.2%）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

<水産物荷受事業>

中央卸売市場を核とする集荷販売機能をもつ水産物荷受事業の売上高は、取扱数量は減少したものの販売単価の上昇により1,550億240万円（前年同期比100.1%）、セグメント利益は仕入コストの増加などにより8億280万円（前年同期比95.9%）となりました。

<市場外水産物卸売事業>

全国各地を網羅する販売拠点を活かした幅広い流通網をもつ市場外水産物卸売事業の売上高は、販売単価は上昇したものの販売数量の減少により920億410万円（前年同期比99.7%）、セグメント利益は間接経費全般の節減に努め4億780万円（前年同期比102.2%）となりました。

<養殖事業>

九州、四国にてハマチ、ブリ、マグロの養殖を展開する養殖事業の売上高は、例年にない天然ブリの漁獲量の増加や全国的な在池量の増加による養殖ブリの販売数量の減少及び販売単価の下落により48億400万円（前年同期比87.9%）、セグメント利益は給餌効率の改善などに努めましたが販売単価の下落を吸収できず1億470万円（前年同期比31.3%）となりました。

<食品加工事業>

消費地にある鮮魚加工センターにて輸入サーモンのフィレ加工及び量販店向けにおにぎり等米飯加工などを行う食品加工事業の売上高は、新規顧客の開拓に努め、また、9月より生産を開始した「定塩鮭冷凍加工」の販売が寄与し27億200万円（前年同期比108.1%）、セグメント利益は、米などの原材料価格の高騰や加工設備を増強投資したことに伴う減価償却費等製造費用の増加などにより1億620万円の損失（前年同期2億円の損失）となりました。

<物流事業>

物流センターにおいて、搬入された水産物等を量販店等の配送先別に仕分けをし自社便にて配送を行う物流事業の売上高は、通過物量の減少などにより16億260万円（前年同期比90.9%）、セグメント利益は590万円の損失（前年同期460万円の損失）となりました。

<その他>

グループの水産物流通を補完するリース事業等その他の売上高は34億440万円（前年同期比108.6%）、セグメント利益は120万円（前年同期比37.9%）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて277億43百万円増加し、943億71百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金の増加185億31百万円、たな卸資産の増加94億80百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べて266億84百万円増加し787億37百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加167億7百万円、借入金の増加100億53百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べて10億58百万円増加し156億34百万円（自己資本比率16.6%）となりました。主な要因は、四半期純利益の計上13億44百万円及び配当金の支払3億27百万円による利益剰余金の増加10億16百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日に公表いたしました連結業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,349 | 2,257 |
| 受取手形及び売掛金 | 26,512 | 45,044 |
| 商品及び製品 | 16,212 | 25,657 |
| 仕掛品 | 1 | 0 |
| 原材料及び貯蔵品 | 97 | 134 |
| その他 | 1,452 | 1,410 |
| 貸倒引当金 | △944 | △1,049 |
| 流動資産合計 | 45,681 | 73,454 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 12,313 | 12,096 |
| 無形固定資産 | 2,489 | 2,858 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 5,046 | 4,895 |
| その他 | 2,448 | 2,294 |
| 貸倒引当金 | △1,351 | △1,228 |
| 投資その他の資産合計 | 6,143 | 5,961 |
| 固定資産合計 | 20,946 | 20,917 |
| 資産合計 | 66,628 | 94,371 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 17,469 | 34,176 |
| 短期借入金 | 15,550 | 25,905 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,399 | 790 |
| 未払法人税等 | 355 | 78 |
| 賞与引当金 | 719 | 368 |
| その他 | 3,045 | 4,174 |
| 流動負債合計 | 38,539 | 65,493 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 6,924 | 7,233 |
| 退職給付引当金 | 2,396 | 2,444 |
| 役員退職慰労引当金 | 48 | 61 |
| 負ののれん | 408 | 133 |
| その他 | 3,734 | 3,371 |
| 固定負債合計 | 13,512 | 13,243 |
| 負債合計 | 52,052 | 78,737 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 6,495 | 6,495 |
| 資本剰余金 | 6,153 | 6,153 |
| 利益剰余金 | 2,363 | 3,379 |
| 自己株式 | △241 | △242 |
| 株主資本合計 | 14,771 | 15,786 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 178 | 172 |
| 繰延ヘッジ損益 | △2 | △6 |
| 土地再評価差額金 | △377 | △324 |
| その他の包括利益累計額合計 | △201 | △158 |
| 少数株主持分 | 6 | 6 |
| 純資産合計 | 14,575 | 15,634 |
| 負債純資産合計 | 66,628 | 94,371 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日) |
|---------------------|--|--|
| 売上高 | 248,182 | 247,610 |
| 売上原価 | 229,844 | 229,691 |
| 売上総利益 | 18,338 | 17,918 |
| 販売費及び一般管理費 | 16,657 | 16,410 |
| 営業利益 | 1,680 | 1,508 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 8 | 7 |
| 受取配当金 | 123 | 117 |
| 負ののれん償却額 | 294 | 274 |
| その他 | 182 | 156 |
| 営業外収益合計 | 608 | 556 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 201 | 256 |
| 持分法による投資損失 | 1 | — |
| その他 | 47 | 94 |
| 営業外費用合計 | 250 | 350 |
| 経常利益 | 2,039 | 1,714 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 318 | — |
| 固定資産売却益 | 37 | — |
| その他 | 106 | — |
| 特別利益合計 | 462 | — |
| 特別損失 | | |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 65 | — |
| 減損損失 | 39 | — |
| 固定資産除却損 | 31 | — |
| 事業整理損 | 26 | — |
| 投資有価証券売却損 | 11 | — |
| 投資有価証券評価損 | — | 70 |
| 特別損失合計 | 174 | 70 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,327 | 1,643 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 608 | 74 |
| 法人税等調整額 | 359 | 223 |
| 法人税等合計 | 967 | 297 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,359 | 1,345 |
| 少数株主利益 | 4 | 1 |
| 四半期純利益 | 1,354 | 1,344 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,359 | 1,345 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △243 | △5 |
| 繰延ヘッジ損益 | △0 | △3 |
| 土地再評価差額金 | — | 52 |
| その他の包括利益合計 | △243 | 43 |
| 四半期包括利益 | 1,116 | 1,388 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,111 | 1,387 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 4 | 1 |

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3 |
|---------------------------|-------------|--------------------|-------|------------|-------|---------|--------------|---------|--------------|------------------------------------|
| | 水産物 荷受事業 | 市場外 水産物 卸売事業 | 養殖事業 | 食品加工 事業 | 物流事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 150,026 | 90,324 | 3,227 | 1,290 | 991 | 245,860 | 2,321 | 248,182 | — | 248,182 |
| セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | 4,797 | 1,999 | 2,237 | 1,209 | 797 | 11,041 | 848 | 11,889 | △11,889 | — |
| 計 | 154,824 | 92,323 | 5,464 | 2,500 | 1,789 | 256,902 | 3,170 | 260,072 | △11,889 | 248,182 |
| セグメント利益 又は損失 (△) | 863 | 467 | 471 | △200 | △46 | 1,556 | 33 | 1,590 | 90 | 1,680 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業及び水産物仲卸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額90百万円には、セグメント間取引消去636百万円、のれんの償却額△12百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△533百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「市場外水産物卸売事業」セグメントにおいて、遊休資産について減損損失を計上いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては38百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3 |
|---------------------------|-------------|--------------------|-------|------------|-------|---------|--------------|---------|--------------|------------------------------------|
| | 水産物 荷受事業 | 市場外 水産物 卸売事業 | 養殖事業 | 食品加工 事業 | 物流事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| 外部顧客への 売上高 | 150,079 | 89,898 | 2,933 | 1,218 | 868 | 244,998 | 2,611 | 247,610 | — | 247,610 |
| セグメント間 の内部売上高 又は振替高 | 4,945 | 2,142 | 1,870 | 1,484 | 758 | 11,201 | 832 | 12,033 | △12,033 | — |
| 計 | 155,024 | 92,041 | 4,804 | 2,702 | 1,626 | 256,199 | 3,444 | 259,643 | △12,033 | 247,610 |
| セグメント利益 又は損失 (△) | 828 | 478 | 147 | △162 | △59 | 1,231 | 12 | 1,244 | 263 | 1,508 |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース事業及び水産物仲卸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額263百万円には、セグメント間取引消去887百万円、のれんの償却額△12百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△611百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間から、「その他」に含まれていた「物流事業」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。